

科学者会議(JSA)宮崎支部 読書会のご案内

科学者会議宮崎支部の読書会は、学会誌「日本の科学者」に掲載された論文をテーマに、自由な意見交換の場として開かれます。どなたでもご参加できますので、是非、ご来場ください。

現在日本の社会状況では、『現代の貧困』には、だれでもがそうになってしまう可能性がある。

今回の特集テーマでは、貧困問題が最も集約されている社会福祉の領域について、ケアの受け手と担い手の双方の実態が明らかにされている。特に、対象論文では、生活保護受給者の激増と、政府が進めるセーフティーネット機能縮小の制度改革の背景としてある「バッシング報道」が象徴するような生活保護に対するネガティブな市民意識の広がりを検討する。

この論文を問題提起として、チューターの介護問題に関する研究結果を含めて紹介いただき、『現代の貧困』について自由に意見を交換しませんか！

この論文をお持ちの方は、当日ご持参下さい。また、お持ちでない方は、次のJSA宮崎支部のURLからダウンロードして下さい。

http://mjsa.saloon.jp/docs/dokusyo/d20160321_j5102.pdf

日時：2016年3月31日(木) 17:30～19:00

場所：宮崎大学工学部中会議室(工学部A棟2階, A-207)

今回のテーマ：学会誌「日本の科学者」2月号, 2016年

“特集：貧困問題と社会福祉の役割”の掲載論文

現代の貧困と生活保護の役割

著者：山田 荘志郎 氏 (日本福祉大学社会福祉学部)

チューター：小川 和憲 氏 (宮崎大学名誉教授)

連絡先：科学者会議宮崎支部事務局
(木下, jmsa-miyazaki@mjsa.saloon.jp)